「働く女性のためのアバンセ・セミナー」第3回を開催しました

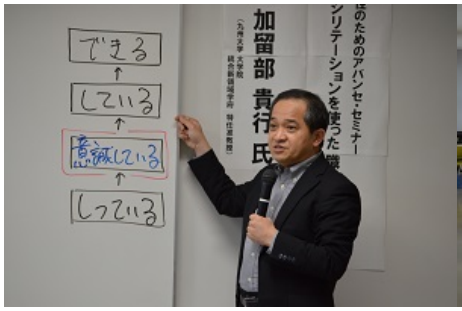
平成26年度　企業等における若手女性リーダー養成事業

県内の企業や団体にお勤めの若手女性社員（職員）のみなさんに、次世代のリーダーや管理職として職場で活躍していただくための「働く女性のためのアバンセ・セミナー」を開催しています。
このページでは、10月9日（木）のセミナー第3回の様子をご紹介します。

- 主催　佐賀県立男女共同参画センター（アバンセ）
- 後援　佐賀労働局、佐賀県経営者協会、佐賀県商工会議所連合会、佐賀県商工会連合会

※本セミナーの参加受付は終了しておりますのでご了承ください
※プログラム詳細については　セミナーのちらし(1131KB; PDFファイル)をご覧ください

第3回　ビジネススキル開発（1）　ファシリテーション研修



講師の加留部（かるべ）貴行さん

グループワークの様子

第3回は「ファシリテーション研修」です。講師の加留部貴行さん（九州大学大学院統合新領域学府客員准教授）が掲げたサブタイトルは「ファシリテーションを使った職場の問題解決に向けて」。まず、受講者はこれまでに参加した会議の様子を思い出し、「『よかった会議』とはどんな状態だったのか」、「『つまらなかった会議』はどこがまずかったのか」を考えました。問題解決のためには、対話があること、可視化できること、準備ができていることの3条件が必要であり、会議の場におけるファシリテーターは、単なる司会者ではなく、進行役であることが求められると、加留部さんはホワイトボードを駆使しながら説明されました。

ファシリテーターの役割を理解したところで、受講者は2人1組になり、「話す」・「聞く」の役割を交代しながら、状況による話の伝わり方の違いを体験しました。また、話を議題からそらさず、効率よく進めていくための会議準備のチェックポイントを学び、セミナー後半では、実際にホワイトボードを使って会議を進行し、会議を「可視化」するワークを行いました。5つのグループに分かれた受講者は、それぞれ「書く立場」と「話す立場」の両方を体験しながら、板書の効果を確かめました。講師の加留部さんは、「各自でメモを取っても内容がバラバラになるので、ホワイトボードは効果的。ややこしい話ほど書き出すようにして」とアドバイスされました。

（平成26年10月9日開催）

« 戻る

このページの上部へ

アバンセ 佐賀県立男女共同参画センター 佐賀県立生涯学習センター

アクセス・交通機関のご案内
お問い合わせ/ご意見・ご要望

アバンセ
佐賀県立男女共同参画センター・佐賀県立生涯学習センター
〒840-0815
佐賀県佐賀市天神三丁目2-11(どんどんどんの森内)
TEL：0952-26-0011　FAX：0952-25-5591
【指定管理者】公益財団法人 佐賀県女性と生涯学習財団
Copyright (C) 2011 Avance All rights reserved

開館時間
火曜～土曜日：8時30分～22時00分
日曜・祝日：8時30分～17時00分
（ホールは22時00分まで）

休館日
毎週月曜日（祝日も含む）
12月29日から翌年1月3日まで